

## 山ノ内町立東小学校 ― 山ノ内町の魅力を調べ、発信しよう

志賀高原ユネスコエコパークに位置する山ノ内町立東小学校は、りんごの栽培や地域ゆかりの木製楽器「コカリナ」など、地域の自然や文化を生かした体験的な学びを重視しています。今回は六年生が、「山ノ内町の魅力を調べ、発信する」というテーマで活動を行いました。

**山ノ内町の魅力調べ** 最初に、山ノ内町の魅力について話し合いを行ったところ、温泉やスノーモンキーなどの観光資源、りんごやブランド米などの農産物、人の優しさや住みやすさが挙げられました。次に、外部から見た魅力を知るために、観光客へのインタビューを実施しました。「YOUは何しに山ノ内へ？」をテーマに、日本語と英語を用いて質問を行い、紅葉や温泉を楽しむ日本人観光客、スノーモンキーや広大な自然を求める外国人観光客から意見を集めました。その結果、温泉、自然、静かな環境が共通の魅力として挙げられる一方、地元農産物の認知度が低いという課題が明らかになりました。

**パンフレットの作成と配布** インタビュー結果を基に、日本語と英語で山ノ内町の魅力を紹介するパンフレットを作成しました。このパンフレットは湯田中駅前の観光案内所に設置され、多くの観光客に配布されました。

**活動の成果と未来への展望** この取り組みを通じて、山ノ内町の魅力を再確認するとともに、地域の強みや課題を発見する貴重な機会となりました。6年生は、中学生になった後も活動を発展させ、地域の魅力を発信し続けることを目指しています。